

分野②自然・風景

新興寺活性化委員会（ホタルの里づくり・ホタル祭り）

<概要>

住所 八頭郡八頭町新興寺
代表者 藤田 洋太郎
構成員 新興寺地区全世帯

(参考)

新興寺地区の概要（平成 22 年国勢調査）

- ・人口 214 人
- ・世帯数 55 戸
- ・高齢化率 29%



<取組の概要>

- ・毎年、新興寺谷川の環境美化(草刈、清掃)とホタル祭り、子供会によるカワニナ保護を行っている。
- ・ホタル祭りは、毎年6月中旬から下旬の間に開催し、19年間続いている。
- ・祭りの時には、地区婦人部「百合会」や壮年部「秋葉会」が協力し祭りを盛り上げている。



新興寺地区公民館「ほたるの館」



ほたる資料室

<取材MEMO (1) >

○取組に至る経緯

- ・地区の活性化の素材として、いろいろ考えた結果、新興寺谷川上流に石灰岩層があり、川の水が綺麗で、ホタルの生息に適していたこともあり、「ホタル」を軸としたホタルの里づくりに着手した。
- ・伝手で清末 忠人先生に全面的に指導・協力頂いき、「ほたる音頭」を完成させた。
- ・発足時のメンバーは、5・6人だったが、今では地区全体で、取り組むまでに至っている。



ホタル祭りの様子

分野②自然・風景

新興寺活性化委員会



藤田 洋太郎 代表

<代表者から一言>

- ・ホタルを通しての活動が、新興寺地区の結束を強め、住人が自覚してくれるようになったことが、何よりも嬉しい。
- ・これからも、新興寺集落とホタルの生息できる環境を守っていきたい。
- ・因幡薬師霊場 12 番札所の新興寺（お寺）を中心とした観光周遊ルートを整備したい。



ホタル祭りの様子

<取材MEMO (2) >

○取組に工夫・苦労した点

- ・砂防ダムや護岸工事の影響で、一時的にホタルが減少したが、村ぐるみの活動により、再びホタルが飛び交う環境に戻った。
- ・資金不足の為、公民館内に整備中のホタル資料室が未完成。
- ・活動を引き継いでくれる後継者(リーダー)が出てくるか心配。

○取組の成果

- ・ホタルの里づくりとホタル祭りが、地区内で定着した。
- ・ホタルや水辺の生き物を大切にするビオトープ事業は、平成9年に「鳥取の誇り 100 選」に選ばれた。
- ・ホタル祭りを19年間継続したことが誇り。
- ・ホタル音頭も地区の踊りとして定着。
- ・何よりも、住人の環境に対する意識が向上し、環境美化や自然保護等子供会も交えた村づくりが根付いたこと。
- ・小学生の学習の場やホタル資料の常設展示する場として、「ほたるの館」をむらづくりの拠点施設として、更なる集落の発展を目指している。

<取材MEMO (3) >

- 今後の取組内容・長期的な目標
- ・資料室を完成、充実させ、取組をPRしていきたい。
- ・ホタル祭りに新しい発想のイベントを企画してみたい。
- ・これからの担う後継者(リーダー)を育成するとともに、ホタルが生息できる環境を守っていきたい。

取材を行っての感想など一言コメント

- ・「ホタルを通して活動によって、地域が一体となったことや、住民の環境に対する意識が高まったことが何よりも嬉しい。」と言っておられたのが印象的でした。
- ・今後は、公民館内の資料室の充実や、後継者の育成に努めたいとのことでした。

市町村役場の連絡先

〒680 - 0601 鳥取県八頭郡八頭町北山 63 番地 1 八頭町 企画課
電話：0858 - 84 - 1228 ファクシミリ：0858 - 84 - 2818